

■日本スポーツリハビリテーション学会誌 投稿・執筆規程

- 1 本誌は日本スポーツリハビリテーション学会の機関誌として、スポーツに関するリハビリテーション・トレーニングの関連領域の研究発表の場を提供することを主な目的とする。記事の種類は、「原著」「症例研究」「紹介」「総説」、その他を記載するものである。
- 2 投稿は本会会員に限る（会員でないものは入会が条件）。また、編集委員会の決定により会員外の著者に投稿を依頼することができる。
- 3 原稿の採否、掲載順は編集委員会で決定する。査読の結果、編集方針に従って、加筆・削除および一部書き直しをお願いすることがある。また、編集委員会の責任において、多少字句の訂正をすることがある。
- 4 投稿原稿は、原則としてワープロソフト（Word）を使用する。
- 5 文章は楷書・横書き、口語体、現代かなづかい、数字は算用数字、単位は国際単位系（SI単位）を用いる。（例）長さ：m、質量：kg、時間：s、温度：℃、周波数：Hz
- 6 外国語名（地名、人名、その他）は、原則として原語を用い、略語はカッコ内にフルスペルで記載する。
- 7 引用文献は必要最小限にとどめ、引用順に列記する。文献の省略は公の省略法（Index Medicus など）に従う。引用文献の著者氏名が4名以上の場合は最初の3名を書き、他は・他、または et al. とする。
 - ①雑誌の場合：著者名、題名、雑誌名、発行年、巻（号）、頁。
（例）
 - 1) 石橋俊郎, 昇 寛, 安藤正志・他：牽引装置の牽引力の再現性について。理学療法科学, 1998, 13(4): 191-194.
 - 2) Kobetic R, Triolo RJ, Marsolais E, et al.: Muscle selection and walking performance of multichannel FES systems for ambulation in paraplegia. IEEE Trans Rehabil Eng, 1997, 5(1): 23-29.
 - ②単行本の場合：著者名、書名、出版者、発行地、発行年、頁。
（例）
 - 1) 千野直一：臨床筋電図・電気診断学入門。医学書院, 東京, 1977, pp102-105.
 - 2) Kapandji IA: The physiology of the joint. Churchill Livingstone, New York, 1982, pp165-180.
 - ③電子文献の場合：著者名、書名、入手先URL、閲覧日。
（例）
 - 1) 厚生労働省：介護給付費実態調査月報（平成19年1月審査分）。
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kaigo/kyufu/2007/01.html>（閲覧日 2007年3月29日）.
- 8 投稿はフォーマット（40文字×36行）に準じて作成してください。和英併記にて表題、著者名、所属（部、科等を含む）、住所、電話番号、メールアドレスを付記し、キーワード（3個以内）、300字程度（目的、対象、方法、結果、結語にわけて文中に挿入する）の和文要旨と150ワード程度の英文要旨を添えること。
- 9 著者校正は原則として1回とする。
- 10 表は Microsoft Excel 等の表制作アプリケーションで作成し、拡張子を.xlsで保存の上、投稿すること。（※ Microsoft Power Point による表の入稿は不可）
- 11 掲載料は（短報：5,000円・原著：10,000円）ですがページ数またカラー印刷の有無によって異なりますので編集委員長へ事前にご相談ください。
- 12 本誌に掲載された論文の著作権は、本学会に属する。

■投稿先

日本スポーツリハビリテーション学会学術誌
編集委員会
委員長：雨宮克也
投稿アドレス：amemi@saitama-med.ac.jp